

## 4. 運転日誌類

1、2号機 当直長引継日誌

福島第二

当直長引継日誌

[確認]  
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 11 日 金曜日 8 時 30 分 2 直 E 班				[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
10 名 (直員) 出勤 0 名 (研修指導員) 2 名 (研修生)	適用する 組織表 No.	休務		応 援	
	662	代務		なし	
1号機	発電機出力	1113 MW	原子炉の状態	<input checked="" type="radio"/> 運転 <input type="radio"/> 起動 <input type="radio"/> 高温停止 <input type="radio"/> 冷温停止 <input type="radio"/> 燃料交換	
2号機	発電機出力	1108 MW	原子炉の状態	<input checked="" type="radio"/> 運転 <input type="radio"/> 起動 <input type="radio"/> 高温停止 <input type="radio"/> 冷温停止 <input type="radio"/> 燃料交換	

記 事

1 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉定格熱出力一定運転中

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし
- ・引継日誌 (3) 参照

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 11日 2直

## 2号機

### 1. 運転状況

- ・原子炉定格熱出力一定運転中

### 2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

### 3. 定例試験

- ・なし

### 4. 作業依頼・不適合

- ・なし

### 5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

### 6. その他(共通)

- ・なし



福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 11日 2直

## 1号機

## 2. 保安規定の遵守状況

D/W LCWドレンサンプ流量積算計低目指示につき

保安規定31条 表31-3に準じ下記項目が満足していることを確認した。

- |                  |                |      |      |
|------------------|----------------|------|------|
| ・ D/W HCWサンプ出口流量 | 0.00~0.08L/min | 確認   | 7:00 |
| ・ PLRポンプの運転状態    |                | 良好確認 | 7:00 |

以上

福島第二

当直長引継日誌

[確認]  
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 11 日 金曜日 21 時 00 分 1 直 A 班				[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
10名(直員) 出勤 0名(研修指導員) 2名(研修生)	適用する 組織表No.	休務		応援	
	662	代務		応援者一覧参照	
1号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○冷温停止 ○燃料交換	
2号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○冷温停止 ○燃料交換	
記 事					
<p>1 号 機</p> <p>1. 運転状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子炉停止中</li> <li>・P-1ブロック(LPRM全校正) 11:16 ~ 継続</li> <li>・引継日誌(3)参照</li> </ul> <p>2. 保安規定の遵守状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異常なし</li> <li>引継日誌(3)参照</li> </ul> <p>3. 定例試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手動挿入スイッチによる選択制御棒挿入回路試験 中止</li> </ul> <p>4. 作業依頼・不適合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>					

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 11日 1直

## 2号機

## 1. 運転状況

- ・原子炉停止中
- ・引継日誌(3)参照

## 2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

## 3. 定例試験

- ・非常用ガス処理系手動起動試験(A系)
- ・非常用ガス処理系手動起動試験(B系)

合格	9:50 ~ 10:09
合格	10:12 ~ 10:31

## 4. 作業依頼・不適合

- ・なし

## 5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

## 6. その他(共通)

- ・MP点検のため欠測
- #2 低レンジ
- #2 高レンジ
- ・引継日誌(3)参照

9:31 ~	継続
9:31 ~	継続

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 11日 1直

## 6. その他(共通)

地震発生 樫葉 震度6+	14:46
津波警報発令	14:46
500KV富岡線2号トリップ	14:48 ※
岩井戸線2号トリップ	15:50 ※
補助ボイラー開閉所甲母線/乙母線トリップ	14:47 ※
H/B全停	14:47 ※

## 1号機

## 1. 運転状況

原子炉スクラム(地震大スクラム)	14:48
原災法10条通報(原子炉冷却材漏洩)	17:35
原災法10条通報(原子炉除熱機能喪失)	18:33

## 2号機

## 1. 運転状況

原子炉スクラム(地震大スクラム)	14:48
原災法10条通報(原子炉除熱機能喪失)	18:33

H23.4.27 E班  
追記訂正

以上

( | 号機) 平成23年( )月( )日 / 直

保安規定「運転上の制限」の適用、除外の起点となる原子炉の状態以外の事項(別表1)

原子炉の状態以外の事項		時刻	適用規定条文番号					
燃料に関する事項	炉心変更作業(但し燃料取出し・装荷作業を除く)	開始時刻	27	49	50	51	57	
		終了時刻						
	制御棒移動作業(原子炉内及び原子炉と使用済燃料プール間の移動)	開始時刻	27	49	50	51	56	57
		終了時刻						
	照射された燃料に係る作業(但し燃料取出し・装荷作業、上記の原子炉での制御棒移動作業を除く)	開始時刻	27	49	50	51	57	
		終了時刻						
原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつプールゲートが開の期間(期間中は第40条適用除外)(期間開始以降は第36条のさらに1系列のSHCは要求されない)	開始時刻	40	36					
	終了時刻							
原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが開の期間(期間中は第40条適用除外)	開始時刻	40						
	終了時刻							
プラントの起動・停止に関する事項	原子炉圧力0.84MPa[gage](8.6 kg/cm <sup>2</sup> )	以上到達時刻	27	39				
		未滿到達時刻						
	原子炉圧力0.93MPa[gage](9.5 kg/cm <sup>2</sup> )以下	到達時刻	34					
	原子炉圧力1.03MPa[gage](10.6 kg/cm <sup>2</sup> )	以上到達時刻	27	41				
		未滿到達時刻						
	原子炉熱出力10%	超過到達時刻	23					
		以下到達時刻						
	原子炉熱出力30%	以上到達時刻	25	26	27	29		
		未滿到達時刻						
	原子炉熱出力45%(3, 4号機のみ対象)	以上到達時刻	27					
		未滿到達時刻						
	原子炉熱出力80%(3, 4号機のみ対象)	以上到達時刻	27					
		未滿到達時刻						
	原子炉の状態が冷温停止で炉水温度65℃以上の期間	開始時刻	37					
終了時刻								
主蒸気隔離弁の開、閉(原子炉の状態が運転、起動、高温停止時のみ記載)	開時刻	33						
	閉時刻							
その他の事項	HCUアキュムレータN2補給(原子炉の状態が運転、起動時のみ記載)	開始時刻	22					
		終了時刻						
	原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等での昇圧期間(昇圧開始時刻、降圧終了時刻を記載)	開始時刻	37					
終了時刻								
S/P水温が上昇するような運転確認(RCIC運転を除く)	開始時刻	45						
	終了時刻							
備考								

上表は保安規定「運転制限条件」により実施した措置及び保安規定に定める定例試験は含まない。

又、引継日誌本文記載事項は含まない。



(2号機) 平成20年9月11日 / 直

保安規定「運転上の制限」の適用、除外の起点となる原子炉の状態以外の事項 (別表1)

原子炉の状態以外の事項		時刻	適用規定条文番号				
燃料に関する事項	炉心変更作業 (但し燃料取出し・装荷作業を除く)	開始時刻	27	49	50	51	57
		終了時刻					
	制御棒移動作業 (原子炉内及び原子炉と使用済燃料プール間の移動)	開始時刻	27	49	50	51	56 57
		終了時刻					
	照射された燃料に係る作業 (但し燃料取出し・装荷作業、上記の原子炉での制御棒移動作業を除く)	開始時刻	27	49	50	51	57
		終了時刻					
原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつプールゲートが開の期間 (期間中は第40条適用除外) (期間開始以降は第36条のさらに1系列のSHCは要求されない)	開始時刻	40	36				
	終了時刻						
原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが開の期間 (期間中は第40条適用除外)	開始時刻	40					
	終了時刻						
プラントの起動・停止に関する事項	原子炉圧力 0.84MPa [gagel] (8.6 kg/cm <sup>2</sup> )	以上到達時刻	27	39			
		未滿到達時刻					
	原子炉圧力 0.93MPa [gagel] (9.5 kg/cm <sup>2</sup> ) 以下	到達時刻	20°57	34			
	原子炉圧力 1.03MPa [gagel] (10.6 kg/cm <sup>2</sup> )	以上到達時刻	27	41			
		未滿到達時刻					
	原子炉熱出力 10%	超過到達時刻	23				
		以下到達時刻					
	原子炉熱出力 30%	以上到達時刻	25	26	27	29	
		未滿到達時刻					
	原子炉熱出力 45% (3, 4号機のみ対象)	以上到達時刻	27				
		未滿到達時刻					
	原子炉熱出力 80% (3, 4号機のみ対象)	以上到達時刻	27				
	未滿到達時刻						
原子炉の状態が冷温停止で炉水温度 65℃以上の期間	開始時刻	37					
	終了時刻						
主蒸気隔離弁の開、閉 (原子炉の状態が運転、起動、高温停止時のみ記載)	開時刻	33					
	閉時刻						
その他の事項	HCUアキュムレータN2補給 (原子炉の状態が運転、起動時のみ記載)	開始時刻	22				
		終了時刻					
	原子炉圧力容器漏えい (水圧) 検査等での昇圧期間 (昇圧開始時刻、降圧終了時刻を記載)	開始時刻	37				
	終了時刻						
S/P水温が上昇するような運転確認 (RCIC運転を除く)	開始時刻	46					
	終了時刻						
備考							

上表は保安規定「運転制限条件」により実施した措置及び保安規定に定める定例試験は含まない。

又、引継日誌本文記載事項は含まない。

応援者一覧

平成23年3月11日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付	
当直長	✓					✓	✓	
当直副長	✓			✓	✓	✓		
1号当直主任	✓			✓	✓	✓		
1号主機	✓			✓	✓	✓		
2号当直主任	✓			✓	✓	✓		
2号主機				✓	✓	✓		
当直副主任						✓		
補機	✓	✓	✓	✓	✓	✓	作業管理G(補機)	
	✓			✓	✓	✓		
	✓		✓		✓	✓		
研修指導員								
定検・停止 チーム	定検専任副長							

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付	
当直長								
当直副長								
3号当直主任								
3号主機								
4号当直主任								
4号主機								
当直副主任							作業管理G(補機)	
補機								
研修指導員								
定検・停止 チーム	定検専任副長							

応援者の作業終了時刻 21 時 00 分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者  
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者  
 ◎補機指導職

福島第二

# 当直長引継日誌

[確認] 原子炉主任技術者  [作成] 当直長
-------------------------------------

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日 8 時 30 分 2 直 E 班				[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
10名(直員) 出勤 0名(研修指導員) 2名(研修生)	適用する 組織表No.	休務		応援	
	662	代務		応援者一覧参照	
1号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○冷温停止 ○燃料交換	
2号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○冷温停止 ○燃料交換	
記 事					
<p>1 号 機</p> <p>1. 運転状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原子炉停止中</li> <li>7:00現在 炉圧0.23MPa 炉水温度126℃</li> </ul> <p>2. 保安規定の遵守状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>異常なし</li> <li>引継日誌(3)参照</li> </ul> <p>3. 定例試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> </ul> <p>4. 作業依頼・不適合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> </ul>					



福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 12日 2直

## 2号機

### 1. 運転状況

・原子炉停止中

7:00現在 炉圧0.23MPa 炉水温度126℃

### 2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

### 3. 定例試験

・なし

### 4. 作業依頼・不適合

・なし

### 5. 廃棄物処理設備の状況欄

・なし

### 6. その他(共通)

・MP点検のため欠測

  #2 低レンジ

  #2 高レンジ

・引継日誌(3)参照

継続

継続

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 12日 2直

6. その他(共通)

1号機

1. 運転状況

原災法15条緊急事態(圧力抑制機能喪失)

5:22

2号機

1. 運転状況

原災法15条緊急事態(圧力抑制機能喪失)

5:32

以上

応援者一覧

平成23年9月12日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							✓
当直副長						✓	
1号当直主任	✓						
1号主機	✓			✓			
2号当直主任	✓					✓	
2号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補機		✓	✓	✓			
			✓				
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任							
4号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻 8 時 30 分

★運転責任者(選任者) ○運転責任者資格保留者  
 ☆運転責任者(代務者) ※運転責任者資格所有者  
 ◎補機指導職

福島第二

当直長引継日誌

[確認] 原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日 21 時 00 分 1 直 B 班	[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
--	---------------	-------------

10名(直員) 出勤 0名(研修指導員) 1名(研修生)	適用する 組織表No. 662	休務 代務	応援 応援者一覧参照
------------------------------------	-----------------------	----------	---------------

1号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換
2号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換

記 事

1 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉停止中

20:00現在 炉圧0.23MPa 炉水温度126℃

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 12日 1 直

## 2 号 機

### 1. 運転状況

・原子炉停止中

20:00現在 炉圧0.23MPa 炉水温度126℃

### 2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

### 3. 定例試験

・なし

### 4. 作業依頼・不適合

・なし

### 5. 廃棄物処理設備の状況欄

・なし

### 6. その他(共通)

・岩井戸線2号 使用

13:16

以上



応援者一覧

平成23年3月12日

1,2号機	A班	B班	C班	D班	E班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長			✓			✓	
当直副長						✓	
1号当直主任							
1号主機			✗	✓	✓		
2号当直主任							
2号主機			✓		✓		
当直副主任			✓				
補機			✓	✓	✓	✓	作業管理G(補機)
						✓	
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3,4号機	A班	B班	C班	D班	E班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任							
4号主機							
当直副主任							
補機							作業管理G(補機)
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

20時50分

★運転責任者(選任者) / ○運転責任者資格保留者  
 ☆運転責任者(代務者) / ※運転責任者資格所有者  
 ◎補機指導職

福島第二

当直長引継日誌

[確認] 原子炉主任技術者
[作成] 当直長

平成 23 年 3 月 13 日 日曜日 8 時 30 分 2 直 A 班	[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
---------------------------------------	---------------	-------------

10名(直員) 出勤 0名(研修指導員) 2名(研修生)	適用する 組織表No. 662	休務 代務		応 援 応援者一覧参照
1号機	発電機出力 0 MW	原子炉の状態	<input type="radio"/> 運転 <input type="radio"/> 起動 <input checked="" type="radio"/> 高温停止 <input type="radio"/> 冷温停止 <input type="radio"/> 燃料交換	
2号機	発電機出力 0 MW	原子炉の状態	<input type="radio"/> 運転 <input type="radio"/> 起動 <input checked="" type="radio"/> 高温停止 <input type="radio"/> 冷温停止 <input type="radio"/> 燃料交換	

記 事

1 号 機

1. 運転状況

・原子炉停止中

7:00現在 炉圧0.29MPa 炉水温度133℃

2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

3. 定例試験

・なし

4. 作業依頼・不適合

・なし

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 13日 2直

## 2号機

### 1. 運転状況

・原子炉停止中

7:00現在 炉圧0.32MPa 炉水温度131℃

### 2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

### 3. 定例試験

・なし

### 4. 作業依頼・不適合

・なし

### 5. 廃棄物処理設備の状況欄

・なし

### 6. その他(共通)

・地震発生 楢葉 震度5弱 津波警報発令中

22:15

1, 2号機、RWともプラント異常なし

・地震発生 楢葉 震度4 津波警報発令中

3:09

1, 2号機、RWともプラント異常なし

以下引き継ぎ日誌(3)



福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 13日 2直

6. その他(共通)

・岩井戸線1号 使用

5:06

・津波警報 解除

7:30 \*

・津波注意報 発令

7:30 \*

H23.4.27 6期玉

進捗訂正

以上

応援者一覧

平成23年3月3日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長			✓			✓	
当直副長						✓	
1号当直主任		✓					
1号主機				✓			
2号当直主任		✓					
2号主機		✓					
当直副主任		✓					
補 機		✓					
				✓		✓	
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任							
4号主機							
当直副主任							
補 機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻 8 時 30 分

★運転責任者(選任者) / ○運転責任者資格保留者  
 ☆運転責任者(代務者) / ※運転責任者資格所有者  
 ◎補機指導員

福島第二

当直長引継日誌

[確認]  
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 13 日 日曜日 21 時 00 分 1 直 B 班		[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
--	--	---------------	-------------

10名(直員) 出勤 0名(研修指導員) 1名(研修生)	適用する 組機表No. 662	休務 代務	※1 ※2	応援 応援者一覧参照
------------------------------------	-----------------------	----------	----------	---------------

1号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○低温停止 ○燃料交換
2号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○低温停止 ○燃料交換

記 事

1 号 機

1. 運転状況

・原子炉停止中

21:00現在 炉圧0.29MPa 炉水温度133℃

※1 H23.4.27 E班  
誤記訂正  
(但し 8:30から14:30)

※2 H23.4.27 E班  
誤記訂正  
(但し 8:30から14:30)

2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

3. 定例試験

・なし

4. 作業依頼・不適合

・なし

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 13日 1 直

## 2 号 機

### 1. 運転状況

・原子炉停止中

21:00現在 炉圧0.32MPa 炉水温度131℃

### 2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

### 3. 定例試験

・なし

### 4. 作業依頼・不適合

・なし

### 5. 廃棄物処理設備の状況欄

・なし

### 6. その他(共通)

※ ~~なし~~

※ 津波注意報 解除

17:58

※ H23.4.27 E117  
誤記訂正

以上

応援者一覧

平成23年3月13日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長				✓			✓
当直副長				✓			
1号当直主任				✓			
1号主機			✓	✓			
2号当直主任				✓	✓		
2号主機				✓	✓		
当直副主任			✓	✓	✓		作業管理G(補機)
補機			✓		✓	✓	
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任							
4号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

21 時 00分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者  
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者  
 ◎補機指導職



1・2号機

福島第二

当直長引継日誌

[確認] 原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 14 日 月曜日 8 時 30 分 2 直 A 班	[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
---------------------------------------	---------------	-------------

10名(直員) 出勤 0名(研修指導員) 2名(研修生)	適用する 組織表No. 662	休務 代務	応援 応援者一覧参照
------------------------------------	-----------------------	----------	---------------

1号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	<input type="radio"/> 運転 <input type="radio"/> 起動 <input checked="" type="radio"/> 高温停止 <input type="radio"/> 冷温停止 <input type="radio"/> 燃料交換
2号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	<input type="radio"/> 運転 <input type="radio"/> 起動 <input checked="" type="radio"/> 高温停止 <input type="radio"/> 冷温停止 <input type="radio"/> 燃料交換

記 事

1 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉停止中

7:00現在 炉圧0.36MPa 炉水温度140℃

- ・RHRポンプ(B)起動(原災法10条原子炉除熱機能喪失 脱出)

(S/Pクーリングモードインサービス/S/Pスプレイモードインサービス)

1:24 / 3:39

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 14日 2直

**2号機****1. 運転状況**

・原子炉停止中

7:00現在 炉圧0.44MPa 炉水温度147℃

・RHRポンプ(B)起動(原災法10条原子炉除熱機能喪失脱出)

(S/Pクーリングモードインサービス/S/Pスプレイモードインサービス)

7:13 / 7:50

**2. 保安規定の遵守状況**

・異常なし

**3. 定例試験**

・なし

**4. 作業依頼・不適合**

・IA空気圧縮機ユニットA用サイトグラス破損について(M)(不)

・IA空気圧縮機ユニットB用サイトグラス破損について(M)(不)

**5. 廃棄物処理設備の状況欄**

・なし

**6. その他(共通)**

・なし

以上

応援者一覧

平成23年3月4日

1,2号機	A班	B班	C班	D班	E班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長		✓				✓	
当直副長		✓				✓	
1号当直主任		✓					
1号主機		✓					
2号当直主任		✓					
2号主機		✓					
当直副主任		✓					作業管理G(補機)
補機		✓					
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3,4号機	A班	B班	C班	D班	E班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任							
4号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻 8時30分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者  
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者  
 ◎補機指導員



福島第二

# 当直長引継日誌

[確認]  
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 14 日 月曜日 21 時 00 分 1 直 D 班				[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
--	--	--	--	---------------	-------------

10 名 (直員) 出勤 0 名 (研修指導員) 0 名 (研修生)	適用する 組織表 No.	休務	応 援		
	662	代務	応援者一覧参照		
1号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ● 冷温停止 ○ 燃料交換	
2号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ● 冷温停止 ○ 燃料交換	

## 記 事

### 1 号 機

#### 1. 運転状況

- ・原子炉停止中 RHR(B)系S/Pクーリング+LPCIモード運転中
- ・原災法15条緊急事態(圧力抑制機能喪失)条件脱出 (S/P水 100℃未満) 10:15
- ・原子炉の状態 冷温停止 (原災法10条原子炉冷却材漏えい 脱出) 13:40

#### 2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

#### 3. 定例試験

- ・なし

#### 4. 作業依頼・不適合

- ・なし

福島第二 1・2号機

平成 23年 3月 14日 1直

## 2号機

## 1. 運転状況

- ・原子炉停止中 RHR(B)系S/Pクーリング+LPCIモード運転中
- ・原災法15条緊急事態(圧力抑制機能喪失)条件脱出 (S/P水 100℃未満) 14:10
- ・原子炉の状態 冷温停止 14:20

## 2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

## 3. 定例試験

- ・なし

## 4. 作業依頼・不適合

- ・なし

## 5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

## 6. その他(共通)

- ・地震発生 階葉 震度4  
1, 2号機、RWともプラント異常なし 15:18

以上

応援者一覧

平成23年3月14日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長			▽				
1号当直主任			▽				
1号主機							
2号当直主任							
2号主機						▽	
当直副主任							
補機			▽				作業管理G(補機) ▽
					▽	▽	
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任							
4号主機							
当直副主任							
補機							作業管理G(補機)
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻 21 時 00 分

★運転責任者(選任者) / ○運転責任者資格保留者  
 ☆運転責任者(代務者) / ※運転責任者資格所有者  
 ◎補機指導職

# 1 号機 当直員引継日誌

当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 4 )

平成 23 年 3 月 11 日 金曜日		2 直	E 班	[承認] 当直長																																					
		— 直		[承認] 当直長 —																																					
引継者(作成者)名	— — — —			( E 班 )																																					
引受者名				( A 班 )																																					
運 転 状 況	原子炉の状態 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">運 転</span> ・ 起 動 ・ 高 温 停 止 ・ 冷 温 停 止 ・ 燃 料 交 換																																								
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>発 電 機 出 力</td><td>1113</td><td>MWe</td><td></td></tr> <tr><td>熱 出 力</td><td>3289.3</td><td>MWt</td><td>( 99.9 % )</td></tr> <tr><td>炉 心 流 量</td><td>45078</td><td>t/h</td><td>( 93.3 % )</td></tr> <tr><td>PLRスピードA/B</td><td>89.5</td><td>/</td><td>90.2 %</td></tr> <tr><td>復水器真空度</td><td>5.29</td><td></td><td>kPa(abs)</td></tr> <tr><td>SW海水温度</td><td>8.2</td><td></td><td>°C</td></tr> <tr><td>D/W 圧力</td><td>6.08</td><td></td><td>kPa</td></tr> <tr><td>CST/S/C 水位</td><td>8.21</td><td>m /</td><td>+1 cm</td></tr> </table>	発 電 機 出 力	1113	MWe		熱 出 力	3289.3	MWt	( 99.9 % )	炉 心 流 量	45078	t/h	( 93.3 % )	PLRスピードA/B	89.5	/	90.2 %	復水器真空度	5.29		kPa(abs)	SW海水温度	8.2		°C	D/W 圧力	6.08		kPa	CST/S/C 水位	8.21	m /	+1 cm	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>D/W 圧力換算値</td><td>6.28</td><td>kPa</td></tr> <tr><td>大気圧</td><td>1015</td><td>hPa</td></tr> </table>			D/W 圧力換算値	6.28	kPa	大気圧	1015
発 電 機 出 力	1113	MWe																																							
熱 出 力	3289.3	MWt	( 99.9 % )																																						
炉 心 流 量	45078	t/h	( 93.3 % )																																						
PLRスピードA/B	89.5	/	90.2 %																																						
復水器真空度	5.29		kPa(abs)																																						
SW海水温度	8.2		°C																																						
D/W 圧力	6.08		kPa																																						
CST/S/C 水位	8.21	m /	+1 cm																																						
D/W 圧力換算値	6.28	kPa																																							
大気圧	1015	hPa																																							
(採取時刻: 7 時 00 分)																																									
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況																																					
		予定無し	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																																					
備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】																																								
	【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】																																								



福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 11 日 金 曜 日 ( 2 直 ) 当直員引継日誌 ( 2 / 4 )

運 転 操 作 事 象 発 生 時 刻	時刻	内 容		分類
	21:05 ~ 21:06	警報テスト		他
	22:04 ~	復水器 A1~C2 手動逆洗		操
	22:22	CF( B ) インサービス	初期差圧 24 kPa	操
	22:26	CF( C ) アウトサービス	最終差圧 67 kPa	操
	22:29 ~ 完了	CF( C ) 定例B/W	逆洗受タンク 6 → 33 %	操
	23:46 / 23:52	CF( C ) 待機/インサービス	初期差圧 26 kPa	操
	23:50	CF( D ) 待機	最終差圧 65 kPa	操
	23:44 / 0:05	PSVRパターン変更予約/切替 「平日C」 → 「休日」 (給電指令)		操
		電圧 18.7 → 18.7 kV	Var 280 → 290 Mvar	
3:57	「計算機 機器故障」発生 / クリア 高速PIO時刻同期装置GPS受信異常ON/OFF		他	
6:40 ~ 6:52	※出力調整 海水温度 8.2 °C		真空度 5.28 kPaabs	
	PLRスピード	89.5 / 90.0 %	上 89.5 / 90.2 %	
	発電機出力	1113.3 MW	昇 1114.1 MW	
	原子炉熱出力	3287.6 MWT 99.84 %	操 3289.3 MWT 99.89 %	
	炉心流量	44974.70 T/H 93.12 %	作 45077.90 T/H 93.33 %	
分類の凡例	M: MRF発行	不: 不適合報告	定: 定例試験・切替	操: 運転操作
	P: PTW	RW: R/W関係	様: 様子見	他: その他

内 容							分類
現場状況・申し送り							
1. 継続監視事項							様
監視項目		確認値		前直確認値		備 考	
D/W HCW漏えい検出 (FRS637)	[L/min]	0~0.08	動作良好	0~0.08	動作良好	動作確認	
R/B LCW(B) 起動回数	[回/日]	14		13(前回)		※毎日24:00確認 起動回数異常なし	
HPCP(A)反CP側リーク	[-]	1滴/10秒		1滴/10秒		毎直1回確認	
HPCP(B)反CP側リーク	[-]	1滴/10秒		1滴/10秒		毎直1回確認	
HPCP(B)吸込安全弁滲み	[-]	有り		有り		毎直1回確認	
HPCP(C)PS124C油にじみ	[-]	無し		無し		毎直1回確認	
PLR M/G(A) Exアラーム ガタ付き, 異音	[-]	外側No.1 ガタつき若干あり 異音なし		外側No.1 ガタつき若干あり 異音なし		毎直1回確認	
RCIC弁間仮設圧力計	[MPa]	7.10		7.10		毎直1回確認	
現 場 状 況  ・ 申 し 送 り 事 項	2. 主油タンクガス抽出機(B) 架台ベーパー拭き取り実施。 ・毎直 拭き取りが必要な量が発生しているようです。 ・タービンGに状況確認依頼してください。 コーキング等で対応できるか確認願います。 必要に応じてMRF発行願います。						様
	3. 計算機 機器故障 発生の件 ・高速PIO時刻同期装置GPS受信異常 即クリア。計算機異常なし … 1/11 同事象発生あり。 運転評価Gに連絡願います。						様
分類の凡例	M: MRF発行		不: 不適合報告		定: 定例試験・切替		操: 運転操作
	P: PTW		RW: R/W関係		様: 様子見		他: その他

福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 11 日 金 曜 日 ( 2 直 ) 当直員引継日誌 ( 4 / 4 )

現場 状 況 ・ 申 し 送 り 事 項	内 容		分類	
	MRF、PTW作業状況・申し送り			
	1. 作業			
	・TN125,MN109	主冷凍機(D)アイソレ ※ブロー完了確認後、作業許可発行済	操	
	2. MRF完了			
	・M164	LPRM24-33Dドリフトの件 ※プラト-測定を実施し、指示良好を確認後、インサービスを実施。	M	
	・M181	HPCSポンプモータ上部潤滑油ドレン閉止部渗みの件 ※潤滑油ドレン管及びフランジ部にコーキング修理を実施し良好	M	
	・M169	第6HTR水位調節主弁(N22-LCV-F016C)動作不良の件 ※当該MRFにて仮設記録計の設置及びループ計器の点検を行い 原因はN22-E/P-F016Cの不良と判明。別PTW(M2010N0096)にて 当該計器を交換を実施し、良好	M	
	・M188	給水流量A(PLADIS用)PA309指示不良について ※当該信号ケーブル端子接続状態確認の為、触診したところ指示復帰。 端子の緩みも無いことから静電気等による一時的な事象と思われること から様子見。原因については検討するそうです	M	
	3. コーション完了			他
・C89	LPRM24-33Dバイパス			
分類の凡例				
	M: MRF発行 P: PTW	不: 不適合報告 RW: R/W関係	定: 定例試験・切替 様: 様子見 他: その他	



当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 4 )

平成 23 年 3 月 11 日 金曜日		1 直	A 班	[承認] 当直長																													
		— 直		[承認] 当直長 —																													
引継者(作成者)名	— — — —			( A 班 )																													
引受者名				( 班 )																													
運 転 状 況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 ・ 高温停止 ・ 冷温停止 ・ 燃料交換																															
	<table border="1"> <tr> <td>原子炉モードSW</td> <td>停止</td> <td>燃取</td> <td>起動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>RHR SHC・FPC</td> <td>A, B</td> <td>—</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup>/h</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td>980</td> <td></td> <td></td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td>224.0</td> <td></td> <td></td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td>42.0</td> <td></td> <td></td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>CST/S/C水位</td> <td>7.20</td> <td>m/</td> <td>1</td> <td>cm</td> </tr> </table>	原子炉モードSW	停止	燃取	起動		RHR SHC・FPC	A, B	—		m <sup>3</sup> /h	原子炉水位	980			mm	炉水温度	224.0			°C	FPCプール温度	42.0			°C	CST/S/C水位	7.20	m/	1	cm		
原子炉モードSW	停止	燃取	起動																														
RHR SHC・FPC	A, B	—		m <sup>3</sup> /h																													
原子炉水位	980			mm																													
炉水温度	224.0			°C																													
FPCプール温度	42.0			°C																													
CST/S/C水位	7.20	m/	1	cm																													
(採取時刻: 20 時 00 分)																																	
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況																													
	中止	手動挿入スイッチによる選択制御棒挿入回路試験	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
	中止	RFP-T MOP切替 A1, B1→A2, B2	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																													
備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】																																
	【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】																																

福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 11 日 金 曜 日 ( 1 直 ) 当直員引継日誌 ( 2 / 4 )

時刻	内 容	分類
8:34 ~ 8:35	警報テスト	他
9:48	CF( D ) 定例B/W 逆洗受タンク 33 → 62 %	
11:10	CF( D )待機	
12:14 ~ 12:58	逆洗受タンク移送 62 → 7 %	
9:53	MCR HVAC 停止	
9:56	C/B 電気品室HVAC (A)停止	
12:18 中止	復水器 A1~C2 手動逆洗 ※地震対応にて中止	
9:39	起動用開閉所母線連絡遮断器 O-20 「開く」	
9:41	起動用開閉所甲母線断路器 LS-120 「開く」	
9:42	起動用開閉所乙母線断路器 LS-220 「開く」	
12:40 ~ 中止	HGWサンプル槽 (B) CST回収 148.0 m <sup>3</sup> 8.10 → m	
10:16	ARM No.16バイパス , PID DD020(TIP機器室)除外	
10:13 ~ 11:12	OD-1 実施	
11:16 /	P-1 ブロック / 解除 ※原子炉出力調整禁止	
13:36 ~ 2:39	LCC & AGAF	
11:03 ~ 11:20	MGen H <sub>2</sub> ガスポンベ切替 (山) → (海) 1.6 ↗ 13.5 MPa	操
13:38 ~ 13:56	MGen H <sub>2</sub> ガスポンベ(山)補充	P
14:48	地震発生 宮城県 三陸沖 深さ 10 km M 7.9 震度 7	他
	富岡本岡、楢葉北田、他 震度6強 大熊野上 震度6弱	
	再循環ポンプモータ A(B)	
	(A) 42~44 → OS → 停止 μ mp-p	
	(B) 36~40 → OS → 停止 μ mp-p	
	「地震観測装置データ収録中」ANN/クリア	
	* 地震情報発行 (区分Ⅲ) 287.7 Gal(4号機)	
	大津波警報発令	他
	区分Ⅲ 現場地震後パトロール 開始/終了 ※異常無し	他
	以降地震スクラム対応	
	※余震発生については記載せず	
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	



福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 11 日 金 曜 日 ( 1 直 ) 当直員引継日誌 ( 3 / 4 )

時刻	内 容	分類
14:47	原子炉スクラム	
14:47	ボイラー全停	
14:55	開閉所油漏れ (発電G 氏に確認依頼)	
15:00	原子炉未臨界確認/ECCS待機	
15:07	富岡線2号停止 (給電要求)	
15:12	サンプポンプ P/L	
15:22	D/Wパラメータ変化無し確認	
15:23	SGTS(B) P/L	
15:30	RHR(B) S/Cクーリング起動開始	
15:33	CWP(C) STOP	
15:33	地絡警報発生 D/G(A)故障, (B), D/G(H)ロックアウト	
15:36	MSIV 閉 操作	
15:50	岩井戸線2号 STOP(O-12, LS-12開放)	
15:50	復水器バキュームブレイク開始/16:00 完了 16:04 グラコンファンSTOP	
16:00	S/B待機所で火災との連絡/16:09 副長が現場鎮火を確認	
16:00	SGTS(A)トリップ→SGTS(B)手動起動	
16:04	PLRポンプ停止	
16:08	RCW-1ポンプ停止	
16:08	「DW/T」制御中	
16:15	原子炉減圧開始(ADS開)	
16:19	RCIC起動	
16:30	余震発生	
16:48	HPCP全停(A,B)	
16:49	LPCP全停(A,B)	
16:49	C,FDW隔離	
16:59	D/W移送用HVH(B,C)起動, D/W送風機(B,D)起動 143℃から141.9℃	
17:18	P/C 1SA地絡/クリア	
17:35	D/W圧力高発生(原災法10条報告/部長連絡済)13.5kPa	
17:35	DC125V(A)常用から予備受電切替( GM連絡済)	
17:35	RHR(B,C) P/L(LPCI注入弁開後停止)( GM連絡済)	
17:39	D/W圧力高ANN(13.6kPa)D/Wクーラー自動停止	
17:53	D/Wクーラー再起動	
18:05	DC250V 常用から予備受電切替	
18:33	除熱喪失(原災法10条報告)	
18:40	岩井戸線復旧依頼(給電へ)	
19:34	2名が火報確認のため、現場出向	
20:13	入域	
20:18	T/B B1F 火気無し/若干の水溜まり確認	
20:24	ADS(B)N2弁F031B全閉(D/W圧力21.5kPa)	
20:26	下記キュービクルの焦げを確認	
	MCC 1A-2-1(12B,12C), MCC 1B-2-1(11C,11D,12C,12D)	
20:26	MCC 1A-2-1(11D)アンバーランプ点灯確認、MCCB「OFF」操作実施にて消灯	
20:47	退域	
20:54	MCC 1SA-2(6C) アンバーランプ点灯確認、MCCB「OFF」操作実施にて消灯	
分類の凡例	M: MRF発行 P: PTW 不: 不適合報告 RW: R/W関係	定: 定例試験・切替 操: 運転操作 様: 様子見 他: その他

内 容					分類
現場状況・申し送り					
1. 継続監視事項					他
	監視項目	確認値	前直確認値	備 考	
	D/W HCW漏えい検出 (FRS637) [L/min]	0~0.08 動作良好	0~0.08 動作良好	動作確認	
	R/B LCW(B) 起動回数 [回/日]	-	14	※毎日24:00 確認 起動回数異常なし	
	HPCP(A)反CP側リーク [-]	停止	1滴/10秒	毎直1回確認	
	HPCP(B)反CP側リーク [-]	停止	1滴/10秒	毎直1回確認	
	HPCP(B)吸込安全弁滲み [-]	停止	有り	毎直1回確認	
	HPCP(C)PS124C油にじみ [-]	停止	無し	毎直1回確認	
	PLR M/G(A) Exプレン ガタ付き, 異音 [-]	停止	外側No.1 ガタつき若干あり 異音なし	毎直1回確認	
	RCIC弁間仮設圧力計 [MPa]	停止	7.10	毎直1回確認	
	2. 岩井戸線 1号について				他
現 場 状 況 ・ 申 し 送 り 事 項	・復旧については、1Fの復旧が出来ないので未定				
	・今後は、緊急時対策本部の指示に準じて対応				
	3. 富岡線について				他
	・富岡線1号機は送電系統に異常がないため継続して使用				
	4. MSIV「全閉」12時間以内に「冷温停止」に移行出来ませんでしたので、EOP「PC/H」にて				様
	CAMS起動確認。水素濃度「3.2%以上」にてFCS起動になります。				
	CAMS(B)起動確認し、水素濃度「0%」です。継続監視願います。				
	もし、FCS起動になる場合は冷却水の判断(RHRorMUWP)が必要になります。				
分類の凡例	M: MRF発行 P: PTW	不: 不適合報告 RW: R/W関係	定: 定例試験・切替 様: 様子見	操: 運転操作 他: その他	

# 地震情報

## 1. 起動時刻

2011年3月11日 14時48分頃

## 2. 発電所内における最大加速度振幅値

	加速度振幅値(Gal)		相当震度
	水平成分	上下成分	
3号機	276.6	208.5	震度5強

## 3. 発電所内における各ユニットの加速度振幅値

号機	起動時刻	加速度振幅値(Gal)			相当震度
		水平成分		上下成分	
		NS成分	EW成分	UD成分	
1	14:48:44	250.6	229.7	186.1	震度5弱
2	14:48:44	252.3	196.0	232.1	震度5弱
* 3	14:48:43	276.6	216.2	208.5	震度5強
4	14:48:43	209.7	205.2	287.7	震度5弱

\* : 原子炉建屋基礎マット上端で水平加速度振幅値が最も大きい地点。

— : 加速度振幅値を受信していない地点。

相当震度は計測震度に準じた参考値です。



# 地震観測速報

★地震発生時刻: 11年03月11日 14時46分58秒

単位: Gal

観測点				最大加速度値		
				南北	東西	上下
R1	1号機	屋根トラス中央	OP 66.5 m	1334.6	651.8	437.3
V1	1号機	屋根トラス中央	OP 66.5 m	/	/	1819.5
R2	1号機	燃料取替床	OP 50.5 m	533.5	441.2	389.4
R3	1号機	RPVペDESTAL	OP 12.2 m	301.7	270.8	/
R4	1号機	基礎マット上端	OP 0.0 m	253.7	228.5	192.4
V2	1号機	基礎マット上端	OP 0.0 m	/	/	270.1
V3	1号機	基礎マット上端	OP 0.0 m	/	/	305.2
V4	1号機	基礎マット上端	OP 0.0 m	/	/	175.7
V5	1号機	基礎マット上端	OP 0.0 m	/	/	173.4
R5	1号機	地盤	OP -5.5 m	250.9	観測中止	271.8
R6	1号機	地盤	OP -27.4 m	観測中止	252.7	/
R15	1号機	地盤	OP -49.3 m	観測中止	211.6	197.8
R9	1号機	地盤	OP -150.0 m	観測中止	176.1	153.1
T1	1号機	TGペDESTAL	OP 21.8 m	549.3	424.5	282.7
T2	1号機	T/B地階	OP 0.0 m	233.6	283.3	224.8
R11	2号機	屋根トラス中央	OP 66.5 m	1538.2	583.1	469.3
R12	2号機	燃料取替床	OP 50.5 m	611.3	301.6	345.9
R13	2号機	基礎マット上端	OP 0.0 m	243.0	193.6	226.9
G1	1号機	地表面	OP 4.0 m	373.2	330.7	266.2
G2	1号機	地盤	OP -5.5 m	238.1	258.4	202.4

地震の大きさの区分		点検内容	作成書類	連絡先
I	10Gal未満	・警報及び監視計器指示等の確認(当直)	特になし (※1)	1・2号機当直長 及び 3・4号機当直長
II	10Gal ～ 45Gal未満	・警報及び監視計器指示等の確認(当直) ・区分II:地震後の点検チェックシート に基づく点検(当直)	地震情報(当直) チェックシート(当直) 地震状況速報(運評)	1・2号機当直長 及び 3・4号機当直長
III	45Gal以上	・警報及び監視計器指示等の確認(当直) ・区分III:地震後の点検チェックシート に基づく点検。(各Gr)	地震情報(当直) チェックシート(各Gr) 地震状況速報(運評)	運転管理部長 又は 休日責任者

※1:ただし、発生地震が報告対象地震の場合、地震情報を作成する。

当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 3 )

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日		2 直	E 班	[承認] 当直長	
		— 直		[承認] 当直長 —	
引継者(作成者)名	— — — —			( E 班 )	
引受者名				( 班 )	
原子炉の状態      運 転 ・ 起 動 ・ <u>高温停止</u> ・ 冷温停止 ・ 燃料交換					
運 転 状 況	原子炉モードSW      (停止)・燃取・起動 RHR SHC・FPC    A, B      —      m <sup>3</sup> /h 原子炉水位      1350      mm 炉水温度      121.0      °C FPCプール温度      44.0      °C CST/ S/C水位      4.40      m/      125      cm				
	(採取時刻: 7 時 00 分)				
	定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況
			予定無し	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止	
備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】				
	【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】				



時刻	内 容	分類
		他
21:37	富岡線1号伝送装置異常 警報発生	
21:53~56	RCIC水源切替CST→S/C +70.3cm	
22:00	伝送装置対応・電気連絡	
22:12	66系確認、PCM伝送系異常:相手端(新福島), 通信系故障	
22:13	給電報告( 氏) / 23:37 富岡線2号 主2ロック 伝送装置異常クリア	
22:09	2名が現場出向(RHR(B)洗浄弁開操作のため)放管 TEE1名同行	
22:21	全面マスクにて入域	
22:36	E22-F054B, F055B 全開	
22:41	LPCI注入弁B F006B開閉試験実施, 動作良好確認	
22:53	本部より、D/G(B)はOK, M/C Cは使用不可連絡あり	
23:05	R/B B2F LPCS室階段室 水没確認	
23:07	R/B B2F RHR(A)室階段室 水没確認:床上20cm程度	
23:13	T48-F053 ADS操作用N2弁 全閉(D/W圧力 133kPa, D/W温度 83.6°C)	
23:20	M/C TC(Cub1)受電しゃ断器使用不可(電気G 氏より)	
23:24	E22-F006B開操作(代替注水機能確認)注水不可(炉圧:0.85MPa)	
23:29	E22-F006B開操作(代替注水機能確認)注水不可(炉圧:0.80MPa)	
23:42	E22-F006B開操作(代替注水機能確認)注水不可(炉圧:0.71MPa)	
0:00	E22-F006B開操作(代替注水機能確認)注水良好(炉圧:0.65MPaから) ※TC弁開表示せず, 炉水位上昇確認	
0:15	RHRC調圧タンク(B)ドレン弁P48-F121B全閉(水漏れ対応)	
1:39	EHC(B)停止	
1:39	リフトポンプ全台停止	
1:40	MSOP, TGOP停止	
1:40	RFP-T油ポンプ停止	
1:42	HPCP AOP(B,C)停止	
1:42	M/D-RFP AOP(B)停止	
1:46	D/G1B受電しゃ断器 R.C メガー測定	
1:49	H2ボンベ2次PCV 閉	
1:57	PLR M/G(A), (B) LOP 停止	
2:11	密封油真空ポンプ(B)起動 真空層 -27.0kPa→-100kPa	
2:13	非常用密封油ポンプ停止	
2:20	RCIC起動+SR弁1弁で炉圧/炉水位コントロール	
3:48	S/C温度 炉圧1MPa パルク96°C SP/T S/C温度制限 急速減圧	
4:50	炉圧 0.34MPa RCIC隔離判断	
4:56	炉圧 0.33MPa 減圧完了	
4:58	炉圧 0.33MPa RCIC手動隔離(蒸気隔離弁 閉)	
5:22	S/C 温度 100°C 原災法 15条 (詳細101. 3°C)	
5:42	復水貯蔵タンク 補給水バイパス弁 P11-F018 5. 59m→	
6:20	FCS(A)→S/P注水(手動操作)開始 部長連絡済	
6:41~	FCS(A)→FCS(B)切替操作	
7:06	富岡線1u瞬停/復帰	
7:10	D/Wスプレイ実施	
7:37	S/Pスプレイ実施	
7:47	FCSからのMUWC注入停止	
8:19	CR10-51ドリフト"99"表示/全CR全挿入Gランプ消灯/リセット不可	
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

	内 容	分類	
現 場 状 況 ・ 申 し 送 り 事 項	現場状況・申し送り		
	1. プラント停止懸案事項		
	・D/W圧力、温度上昇継続中		
	・S/C温度、水位上昇継続中		
	・復水貯蔵タンク水位補給の確保困難 MUWP使用制限		
	分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係    様: 様子見        他: その他	



当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 3 )

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日		1 直	B 班	[承認] 当直長	
		— 直		[承認] 当直長 —	
引継者(作成者)名		— — — —		( B 班 )	
引受者名				( 班 )	
原子炉の状態		運 転 ・ 起 動 ・ <u>高温停止</u> ・ 冷温停止 ・ 燃料交換			
運 転 状 況	原子炉モードSW <u>停止</u> ・ 燃取 ・ 起動				
	RHR SHC ・ FPC	A, B	—	m <sup>3</sup> /h	
	原子炉水位	1280		mm	
	炉水温度	123.0		°C	
	FPCプール温度	49.0		°C	
CST / S/C水位	4.40	m /	499	cm	
(採取時刻: 20 時 00 分)					
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容		結 果	状 況
		予定無し		合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
	備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】			
【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】					



福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 12 日 土 曜 日 ( 1 直 ) 当直員引継日誌 ( 2 / 3 )

時刻	内 容	分類
	9:48 復水貯蔵タンク 補給水バイパス弁「開」 10:21 耐圧ベントラインナップ開始／10:32中断 F020開せず(電源プラントバイタル1A無) 10:24 岩井戸線2L停止(給電要求) 10:34～11:40 CST水位上昇(MUWP FQバイパス弁開操作による) CST 3.9m→5.0m 10:43 CR全挿入ランプ点灯:CRポジション復帰 RIPリセットOK 10:49 純水タンクレベル No1 8740mm No2 9000mm 1基 1m=153m3 11:21 FPC水位現場目視確認 オーバーフローセキ1cm下 13:26～14:30 CST水位上昇(MUWP FQバイパス弁開操作による) CST 4.05m→5.19m 13:38 岩井戸線2号 受電 14:14 補助ボイラー(A, C)しゃ断器 O91, O93 開放 14:45～15:11 VGL,LPCPシール水, 復水器エキスパンションシール水 H/W補給水 供給弁「閉」 15:25 連絡実施:SGTSサンプリングポンプ停止中(電源無し) 15:44 Rx/B 6F プール廻り異常なし確認／オーバーフローセキ3～5cm下(確認者別人) 16:49～19:25 CST水位上昇(MUWP FQバイパス弁開操作による) CST 3.96m→4.85m 18:00 ±24V(A)バッテリー 枯渇 SRNM(A, C, E, G)指示 21:07～09 プラントバイタル1A&MCR計測用 仮設	
運 転 操 作 ・ 事 象 発 生 時 刻		
分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係       様: 様子見            他: その他	

	内 容	分類	
現 場 状 況 ・ 申 送 り 事 項	現場状況・申し送り		
	1. プラントバイタル1A&±24V 1A-1, 2について電気Gにて仮設を引く予定		
	2. 今後の予定		
	●S/CLレベルが高いため、RHRポンプ(B)起動しRWへ移送する。		
	●LPCPを起動させて、スピルオーバーにてH/W水をCSTへ回収する。		
	3. CSTへMUWPの供給ができないため、停止しました。		
	CSTレベルが4.3mになりましたら、 氏へ連絡方。		
	分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係    様: 様子見        他: その他	

当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 3 )

平成 23 年 3 月 13 日 日曜日		2 直	A 班	[承認] 当直長																							
		— 直		[承認] 当直長 —																							
引継者(作成者)名	— — — —			( A 班 )																							
引受者名	— — — —			( 班 )																							
運転状況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 ・ 高温停止 ・ 冷温停止 ・ 燃料交換																									
	<table border="1"> <tr> <td>原子炉モードSW</td> <td colspan="3">(停止) ・ 燃取 ・ 起動</td> </tr> <tr> <td>RHR SHC ・ FPC</td> <td>A, B</td> <td>—</td> <td>m<sup>3</sup>/h</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td>868</td> <td></td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td>132.0</td> <td></td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td>52.0</td> <td></td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>CST / S/C水位</td> <td>4.34</td> <td>m /</td> <td>612 cm</td> </tr> </table>	原子炉モードSW	(停止) ・ 燃取 ・ 起動			RHR SHC ・ FPC	A, B	—	m <sup>3</sup> /h	原子炉水位	868		mm	炉水温度	132.0		°C	FPCプール温度	52.0		°C	CST / S/C水位	4.34	m /	612 cm		
原子炉モードSW	(停止) ・ 燃取 ・ 起動																										
RHR SHC ・ FPC	A, B	—	m <sup>3</sup> /h																								
原子炉水位	868		mm																								
炉水温度	132.0		°C																								
FPCプール温度	52.0		°C																								
CST / S/C水位	4.34	m /	612 cm																								
(採取時刻: 7 時 00 分)																											
定例試験・定例切替の実施状況	実施時間	内 容	結 果	状 況																							
	中止	IAローディング時間データ採取 * IAcomp停止中	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】																										
	【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】																										



福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 13 日 日 曜 日 ( 2 直 ) 当直員引継日誌 ( 2 / 3 )

時刻	内 容	分類
23:05	RFP-T油タンク室床面全面にうっすらと油有り／扉に表示実施	
23:12	SA Comp(B)気水分離器下部水溜まり。1m×2m×0.1m／箇所不明・継続無し／	
23:23	放化G GM連絡済み	
0:20	R/B6F～2F北東グレーチング プールのもやが滴下している。／	
0:26	放化G GM連絡済み・部長連絡済み	
0:53	LPCPポンプ(B)起動	
1:00	H/W→CST回収開始(4.23mから)／	
2:09	LPCPポンプ(B)停止(巻き線温度80℃越え, 4.73mまで／その間2回炉注入)	
2:00	CR 10-51"99"表示再発	
3:53	S/C間欠スプレイ開始	
5:15	岩井戸線1号使用	
5:06	岩井戸線1号 電圧有り 確認 68.0kv *当直長日誌記載事項	
5:14	岩井戸線1号断路器 LS-11 「投入」	
5:15	岩井戸線1号遮断器 O-11 「投入」	
5:19	ボイラ用66kv母連遮断器 O-50 「開放」	
5:20	ボイラ用66kv甲母線断路器 LS-150 「開放」	
5:20	ボイラ用66kv乙母線断路器 LS-250 「開放」	
5:14 ~ 7:00	CST回収(3, 4号 HCWサンプルタンク) 119.1m3 4.25→4.32m	
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

運  
転  
操  
作  
・  
事  
象  
発  
生  
時  
刻

内 容		分類
現 場 状 況 ・ 申 し 送 り 事 項	現場状況・申し送り	
	1. 岩井戸線1号線 応急復旧になりました。 新福島275kv #1バンク→#3バンク	
	2. LPCP(B)起動にてスピルオーバーラインでCSTへS/C水を移送しました。 無冷却のため「軸受温度」「電動機巻線温度」上昇し、スラスト軸受温度「80℃」で停止しました。 スピルオーバーラインは「100A」の配管の為「0.5m/h」の移送量です。 1時間の移送でしたが、H/W水位はO、Sから低下しませんでした。	
	3. 今後の予定	
	* RHR(B)ラインを使用し、LCW受タンクへS/C水排水(ポンプ停止のまま)	
	* RHRC(D)、RHRS(D)、EECW(B)ケーブル布設後のL/C(M単)及びT/R。	
	* 上記終了後、RHR(B)起動/インサービス	
	MRF、PTW作業状況・申し送り	
	1. コーシヨン	
	・C105 RCIC復水ポンプ自動起動伴う処置 / 実施	操
	・C106 E12-MO-F053B手動増し締め注意表示 / 実施	操
	・C107 純水積算流量計(P11-FQ055)不具合の処置 / 実施	操
	・K2 RHRC(A)系停止時SDファンネル飛散防止 / 復旧	操
	・K3 RHRC(B)系停止時SDファンネル飛散防止 / 復旧	操
	・K126 【電源】岩井戸線1号停止 / 復旧	
分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係    様: 様子見        他: その他	



当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 3 )

平成 23 年 3 月 13 日 日曜日		1 直	B 班	[承認] 当直長																							
		- 直		[承認] 当直長 -																							
引継者(作成者)名	-			( B 班 )																							
引受者名	-			( 班 )																							
運転状況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 ・ <u>高温停止</u> ・ 冷温停止 ・ 燃料交換																									
	<table border="1"> <tr> <td>原子炉モードSW</td> <td colspan="3">(停止)・燃取・起動</td> </tr> <tr> <td>RHR SHC・FPC</td> <td>A, B</td> <td>-</td> <td>m<sup>3</sup>/h</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td colspan="2">920</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td colspan="2">141.0</td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td colspan="2">56.0</td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>CST / S/C水位</td> <td>4.75</td> <td>m / 7.8</td> <td>cm</td> </tr> </table>	原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動			RHR SHC・FPC	A, B	-	m <sup>3</sup> /h	原子炉水位	920		mm	炉水温度	141.0		°C	FPCプール温度	56.0		°C	CST / S/C水位	4.75	m / 7.8	cm		
原子炉モードSW	(停止)・燃取・起動																										
RHR SHC・FPC	A, B	-	m <sup>3</sup> /h																								
原子炉水位	920		mm																								
炉水温度	141.0		°C																								
FPCプール温度	56.0		°C																								
CST / S/C水位	4.75	m / 7.8	cm																								
(採取時刻: 20 時 00 分)																											
定例試験・定例切替の実施状況	実施時間	内 容	結 果	状 況																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																							
備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】																										
	【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】																										

福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 13 日 日 曜 日 ( 1 直 ) 当直員引継日誌 ( 2 / 3 )

時刻	内 容	分類
8:12	RHR(C)からの炉注入可能確認	
8:31	1F-3 D/Wベント開始 15条通報 MP500→882上昇中	
8:22~9:05	H/W→CST回収 LPCP(B)使用(4.06→4.51m)	
8:43~9:29	S/P→LOW受タンク移送(35m <sup>3</sup> /h -7.8cm)	
8:43~10:47	3, 4号HCW貯留槽(A) CST回収	
10:19	CR全挿入ランプ点灯:CRポジション復帰 RIPリセットOK	
10:23	CR 10-51"99"表示再発	
10:40~11:02	S/Cスプレイ RHR(B)にて	
10:52~11:55	LPCP(A)起動 CSTレベル 4. 6→4. 68m	
11:20~11:30	S/Cスプレイ RHR(B)にて	
11:32~13:26	D/Wスプレイ	
12:00~13:15	LPCP(A)起動 CSTレベル 4. 68→4. 60m(一緒にD/Wスプレイ実施のため)	
14:29~14:37	D/Wスプレイ	
15:04~15:18	HCU10-51 アイソレ(103, 105, 114)	
15:38~16:07	LPCP(A)起動	
16:17~16:53	LPCP(C)起動 H/Wレベル+60mmまで下降, CSTレベル5. 04m	
19:09~19:17	RHRポンプ(B)メガー測定 2000MΩ以上	

運 転 操 作 ・ 事 象 発 生 時 刻

分類の凡例      M: MRF発行      不: 不適合報告      定: 定例試験・切替      操: 運転操作  
                      P: PTW            RW: R/W関係      様: 様子見            他: その他

	内 容	分類	
現場状況・申し送り事項	現場状況・申し送り		
	1. 油漏れ		
	●T/B 1F 主油タンク室 300×100×0.05 = 1.5L		
	●T/B B1F EHC室 100×50×0.05 = 250cc		
	●T/B B1F VGLへ行く通路 300×100×0.05 = 1.5L		
	すべてサーベイ実施し、汚染無し。消防確認予定		
	分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係    様: 様子見        他: その他	



当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 3 )

平成 23 年 3 月 14 日 月曜日		2 直	A 班	[承認] 当直長																								
		- 直		[承認] 当直長																								
引継者(作成者)名			-																									
引受者名			( A 班 )																									
原子炉の状態			運 転 ・ 起 動 ・ 高温停止 ・ 冷温停止 ・ 燃料交換																									
運 転 状 況	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">原子炉モードSW</td> <td colspan="2">停止 ・ 燃取 ・ 起動</td> </tr> <tr> <td>RHR SHC ・ FPC</td> <td>A, B</td> <td>-</td> <td>m<sup>3</sup>/h</td> </tr> <tr> <td>原子炉水位</td> <td></td> <td>1960</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>炉水温度</td> <td></td> <td>139.0</td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>FPCプール温度</td> <td></td> <td>60.0</td> <td>°C</td> </tr> <tr> <td>CST / S/C水位</td> <td>4.65</td> <td>m /</td> <td>601.8 cm</td> </tr> </table>				原子炉モードSW		停止 ・ 燃取 ・ 起動		RHR SHC ・ FPC	A, B	-	m <sup>3</sup> /h	原子炉水位		1960	mm	炉水温度		139.0	°C	FPCプール温度		60.0	°C	CST / S/C水位	4.65	m /	601.8 cm
	原子炉モードSW		停止 ・ 燃取 ・ 起動																									
	RHR SHC ・ FPC	A, B	-	m <sup>3</sup> /h																								
	原子炉水位		1960	mm																								
	炉水温度		139.0	°C																								
	FPCプール温度		60.0	°C																								
CST / S/C水位	4.65	m /	601.8 cm																									
(採取時刻: 7 時 00 分)																												
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況																								
		予定なし	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止																								
備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】																											
	【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】																											

福島第二原子力発電所 1号機

平成 23 年 3 月 14 日 月 曜 日 ( 2 直 ) 当直員引継日誌 ( 2 / 3 )

時刻	内容	分類
20:16	RHR(B)寸動	
20:17	RHR(B)起動 * 海水放出弁「30%開」、吐出圧力「0. 22MPa」	
21:03	RHR(D)起動 * ポンプ出口弁(MO-F103B)「調整開」揚程40m(全揚程35m)	
21:37~21:43	RHR(B)寸動ウォーミング1回目 * 空転76秒	
22:16~22:18	RHR(B)系統ベント(エアなし)	
22:29~22:31	RHR(B)寸動ウォーミング2回目 * 空転79秒	
23:45	RHR(B)起動 / 23:58 停止 ポンプ架台部分にひび割れ有り(Airの吹き出し) * パレルと基礎コン間の空間部に溜まったAirが暖められて出てきた。	
0:04	サーベイ依頼(発電G経由)	
1:24	RHR(B)起動 500m <sup>3</sup> /h→800m <sup>3</sup> /h	
1:40	EECW(B)寸動	
1:44	EECW(B)T/R	
3:39	S/Cクーリング 800m <sup>3</sup> /h→550m <sup>3</sup> /h S/Cスプレイ 550m <sup>3</sup> /h→700m <sup>3</sup> /h	
3:45~06:30	RHR(B)流量上昇 700m <sup>3</sup> /h→1300m <sup>3</sup> /h	
7:15~継続	CRD充填水、冷却水圧力、格子板差圧計器アイソル * (炉水サンプリングのため)	
1:45 ~ 1:52	LPCS系統ベント 4. 7→0. 7MPa	
2:00 ~ 2:05	RHR(A)系統ベント 2. 16→0. 7MPa	
2:54 ~ 継続	HCW貯留槽 (A) CST回収 291.0 m <sup>3</sup> 4.50 → m	
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

運  
転  
操  
作  
・  
事  
象  
発  
生  
時  
刻



内 容		分類
現 場 状 況 ・ 申 し 送 り 事 項	現場状況・申し送り	
	1. S/Cブロー系統構成について	
	S/Cブロー準備のため下記系統構成になっています。	
	RHR(B)RW連絡弁(E12-MO-F053B)「手動開」 * 電源無し	
	LCW受タンク(A)入口弁(G12-F001A)「開」	
	LCW受タンク(B)入口弁(G12-F001B)「閉」	
	LCW受タンク(C)入口弁(G12-F001C)「閉」	
	中操にて、F052B「開」にてLCW受タンク(A)へブロー可能です。	
	2. RHR(B)S/Cクーリング&S/Cスプレイ運転中です。	
	RHRS(B)、RHRC(D)、EECW(B)仮設電源にて運転中です。	
	RHRS(B)起動時ラプチャーディスク破損しています。排水ラインはRxGrで清掃していますが、Hx/Bへ行ったときは排水状況確認願います。Hx/B内に流入する可能性があります。	
	3. RHRC(B)調圧タンクについて	
	RHR冷却によりRHRC(B)系統温度が上昇し安全弁動作値へ至る事があります。	
	RHR系流量調整時注意願います。	
	逆にRHRC(B)系統温度が低下すると圧力が低下しRHR系と同圧になる事があります。	
	HPIA圧縮機(B)は冷却水(RCW2)なしですが、10分程度運転すれば加圧は完了します。	
	4. 今後の予定	
	* 1 FPCポンプトリップによりFPCプール水温度上昇中のため排水冷却予定。手順書作成中。	
	分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係    様: 様子見        他: その他

当直員引継日誌

当直員引継日誌 ( 1 / 4 )

平成 23 年 3 月 14 日 月曜日		1 直	D 班	[承認] 当直長	
		- 直		[承認] 当直長	
引継者(作成者)名			-		
引受者名			( D 班 )		
原子炉の状態      運 転 ・ 起 動 ・ 高 温 停 止 <u>冷 温 停 止</u> ・ 燃 料 交 換					
運 転 状 況	原子炉モードSW <u>停止</u> ・ 燃 取 ・ 起 動				
	RHR   SHC ・ FPC	A, B	-	m <sup>3</sup> /h	
	原子炉水位	SHC	4000	mm	
	炉水温度		137.0	°C	
	FPCプール温度		94.0	°C	
CST / S/C水位	5.04	m /	582.7	cm	
(採取時刻: 20 時 00 分)					
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容		結 果	状 況
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
				合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
	備 考	【岩井戸線1号 運用停止中 ~H23. 11. 3】			
【岩井戸線1号 長期運用停止に伴う暫定運用中 ~H23. 10. 25】					



時刻	内容	分類																																
		他																																
<p>7:15~8:38 炉水サンプリング採取完了 (計装Gセルフ) CRD充填水、冷却水圧力、格子板差圧計器アイソレ復旧</p> <p>10:05 RHR(B)炉注 SHC:1800mm→4000mm/S/C:606.4cm→583.0cm S/C 1080→</p> <p>10:15 原災法15条 解除</p> <p>13:40 原子炉冷温停止</p> <p>15:41~16:46 H/W→CST回収(4.7→5.18m)</p> <p>16:30 FPMUW起動</p> <p>16:40~ FPC水張り→スキマ FPC温度62℃</p> <p>16:55~ FPCスキマ→CST</p> <p>17:30~ B系MCR空調及びブースタファンにて循環運転開始</p> <p>20:26~ FPC(B)起動プール循環 (FPC温度61℃)</p>																																		
10:05 ~	継続中 RHR(B)による炉注入 (S/P冷却・スプレイ+炉注入)	操																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>炉注入前</th> <th>冷温停止 100℃未満時</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉水位(SHC)</td> <td>1800</td> <td>4000</td> <td>S/P冷却流量 1080m<sup>3</sup>/h 固定</td> </tr> <tr> <td>S/P水位</td> <td>606.4</td> <td>582</td> <td>※炉水位目標</td> </tr> <tr> <td>S/P水温</td> <td>107</td> <td>88</td> <td>SHC水位計 4000mm</td> </tr> <tr> <td>SRV(B)</td> <td>144</td> <td>99</td> <td>LPCI流量調整 適時実施</td> </tr> <tr> <td>SRV(R)</td> <td>144</td> <td>90</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S/C雰囲気温度</td> <td>116</td> <td>94.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D/W温度</td> <td>124</td> <td>108</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		炉注入前	冷温停止 100℃未満時		炉水位(SHC)	1800	4000	S/P冷却流量 1080m <sup>3</sup> /h 固定	S/P水位	606.4	582	※炉水位目標	S/P水温	107	88	SHC水位計 4000mm	SRV(B)	144	99	LPCI流量調整 適時実施	SRV(R)	144	90		S/C雰囲気温度	116	94.4		D/W温度	124	108		
	炉注入前	冷温停止 100℃未満時																																
炉水位(SHC)	1800	4000	S/P冷却流量 1080m <sup>3</sup> /h 固定																															
S/P水位	606.4	582	※炉水位目標																															
S/P水温	107	88	SHC水位計 4000mm																															
SRV(B)	144	99	LPCI流量調整 適時実施																															
SRV(R)	144	90																																
S/C雰囲気温度	116	94.4																																
D/W温度	124	108																																
13:40	冷温停止 炉水温度 100℃ 未満到達	他																																
10:37	HCW貯留槽 (A) CST回収中断 4.50 → 4.76 m ※4u回収優先	RW																																
13:06	CAMS(B) 自動起動確認 (確認時D/W圧力 276kPa[a]) ※水素濃度 2.31% 確認	他																																
14:20 ~ 14:55	FPCプール冷却 ライン構成 (CST → FPMUW → FPCプール → CST)	操																																
16:30 ~ 20:08	FPCプール冷却 62.0 → 61.0℃	操																																
20:26 ~	継続中 FPC F/Dバイパスラインによる循環運転 61.0 → °C	操																																
分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係    様: 様子見        他: その他																																	





内 容		分類
現場状況・申し送り		
1. FPCプール温度が高い件		他
・プールより湯気が発生していますが、R/B 6F ダスト測定 … 異常なし確認済み		
・FPC冷却(水入替)による冷却をトライしました … 62.0 → 61.0℃		
・緊対室指示により、FPC F/Dバイパス運転にて系統循環中 … 今後の対応も指示がきます。		
2. R/B内結露等について (FPCプール蒸発分の凝縮と思われる)		他
・R/B 3F HVHダクトより 1滴/秒 滴下水あり。		
→ R/B全域サーベイを緊対室経由で依頼しました。		
3. MCRブースタ(B), MCR送風機(B)※冷凍機停止のまま 起動		他
MCRおよびプロコン室温度上昇抑制のため起動しました。		
4. 発電機パージ操作は、排気ライン、ポンペ建屋からの配管等の点検後実施することで、当直長と		他
発電GMIにて調整しました。		
5. RHRポンプ(C)メカシール冷却水隔離実施(Caution)		他
RHRポンプ(B)メカシール流量確保のため、実施しました。ポンプ(C)起動の際には「開」願います。		
6. ろ過水タンク 使用不能 No. 1:357mm No. 2:383mm		
… 消火系使用不可, 全停願います。		
MRF、PTW作業状況・申し送り		
1. コーシヨン		
K91	【停止時】酸素ポンベ隔離 実施	操
K92	【停止時】水素ポンベ隔離 実施	操
C110	各サージタンクLCV全開に対する処置 発行・実施	操
C111	RHRC(B)系の負荷カット 発行・実施	操
C112	FPMUWによる燃料プール冷却 発行・実施	操
※ラインが変更され追加・復旧が必要です。最終的な形が決まったらまとめましょう		
2. 申し送り		
・FPCのライナードレン(G41-FG043)で3~4cmのレベルを確認しました。マーキングしたので		様
様子見しましょう。		
分類の凡例	M: MRF発行    不: 不適合報告    定: 定例試験・切替    操: 運転操作 P: PTW        RW: R/W関係    様: 様子見        他: その他	